

# 令和5年度 伊勢茶栽培こよみ(農薬)

J A 鈴 鹿  
J A 全 農 み え  
御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで  
☎0120-920880

## 防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主な作業	病虫害名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量					
1	上			チャトゲコナジラミ (ミカントゲコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	100								
	中												
	下												
2	上			クワシロカイガラムシ (ブルートクラブ加入者のみ)	1000	30	1	1000					
	中												
	下												
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃		ハダニ バロックフロアブル	2000	14	1	400					
	中												
	下												
4	上	1番茶萌芽	ファン設定温度4℃										
	中	1~2葉期	ファン設定温度5℃	ホソガ ディアナSC	5000	前日	1	300					
	下		かぶせ茶被覆開始 一番茶摘採	ハダニ ミルベノック乳剤	1000	7	1	400					
5	上	すこし新葉を残す程度に摘採 おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)		ハダニ アグリメック	1000	7	1	400					
	中								ウンカ、スリップス ガンバ水和剤	1500	14	1	300
	下								クワシロカイガラムシ コルト顆粒水和剤	2000~ 3000	7	2	1000
									ハマキ アフーム乳剤	1000~ 2000	7	1	300
6	上	2番茶萌芽	かぶせ茶被覆開始 二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採										
	中												
	下												
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽 土壌診断		クワシロカイガラムシ アブロードエースフロアブル ※注1	1000	14	2	1000					
	中								ウンカ、スリップス ハチハチ乳剤	1500	14	1	300
	下								炭疽病 アミスター20フロアブル	2000	14	3	300
8	上	1~2葉期	土壌改良材の施用 深耕	ホソガ、ハマキムシ類 テッパン液剤	1000	3	1	300					
	中			ハダニ ダニコングフロアブル	2000~ 4000	7	1	400					
				シャクトリムシ類 ハマキムシ類 アタブロン乳剤	2000	14	2	300					
				炭疽病 オンリーワンフロアブル	2000	7	2	300					
9	上	秋芽生育期		ウンカ、スリップス スタークル顆粒水溶剤	2000	7	2	300					
	中			ホソガ、ハマキムシ類 マッチ乳剤	2000	7	1	300					
	下												
10	上		秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する										
	中												
	下												
11	上		完熟堆肥の施用(2t/10a)										
	中												
	下												

●上記の病虫害防除一覧は、標準的なものであり、年によって病虫害の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1. アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニトロンフロアブルの混合剤です。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。